



いぶき 第81号
 発行者 吉野公博
 編集 患者サービス向上委員会
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
 TEL (0877)23-3111
 FAX (0877)24-1147
 季刊誌 年4回発行
<http://www.kagawah.johas.go.jp>

当院の肩腱板断裂治療について

整形外科副部長 安井 一貴

【四十肩？五十肩？】

肩関節の痛みを我慢している人は少なくありません。中高年の場合はいわゆる「四十肩・五十肩」と思い込み、そのうち治るだろうと、適切な治療を受けず放置されている方も多いと思います。その中に「肩腱板断裂」という疾患が隠れている可能性があります。

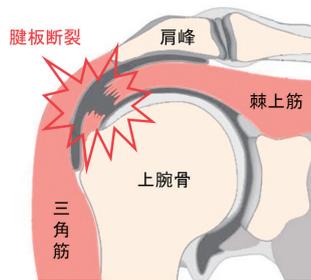
【症状】

腱板は肩関節の運動や安定性に大きな役割を果たしている組織ですが、その腱板が切れると、夜間痛や腕を挙げたり捻じったりする際の痛みの原因となります。また、断裂が大きくなれば筋力が低下したり、腕が挙がりにくくなったりすることがあります。

【原因】

加齢による腱板の血流の低下、労働や家事、スポーツなどによる肩関節の反復

動作に伴う「変性断裂」や転倒した際や、重い物を持ち上げた際などに急激に生じる「外傷性断裂」があります。



腱板断裂

【治療法】

完全に切れていない不全断裂や高齢者の断裂の場合では、主に内服薬、関節注射、リハビリによる保存加療を実施し、症状が長期になれば手術加療も検討します。

断裂が大きくなれば、自然治癒することはなく、個人差はありますが、断裂は徐々に拡大するため、年齢、基礎疾患等の生活背景も考慮した上で、手術加療をお

勧めることが多くなります。

また外傷性断裂の場合は、早期の手術加療の成績が良好なため、早期の手術を勧めています。

【関節鏡下手術が基本】

主に関節鏡と言う内視鏡を使って、約1センチの切開を5カ所程度行い、断裂した腱板を修復します。ただし、断裂が進行していると、関節鏡だけの手術では不十分な場合があるため、癒着した組織の十分な剥離にも有効な約5センチの切開を追加する手術に切り替えることもあります。

【腱移行術】

さらに断裂が進行すると腱板の退縮が強くなり、修復が困難となります。その場合、太腿の筋膜を採取して移植する方法もありますが、当院では隣の腱や肩関節周囲の筋肉を利用する移行術を行っています。

【リハビリ】

腱板修復術により断裂前の状態への回復を目指し、

香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に
安全で安心のよりよい
医療と看護を提供します

多くの場合は3カ月～半年間のリハビリが必要になります。

【リバーstype人工関節置換術】

さらなる断裂の進行や軟骨損傷などが起きた症例では2014年に日本に導入されたリバーstype人工関節置換術も手術の選択肢としてあります。



リバーstype人工関節置換術

リバーstype人工関節置換術では、ほとんどの場合、リハビリは2カ月程度と短

期間で満足のいく成果が得られていきます。構造上、可動域にある程度の制限が生じることが多くなりますが、日常生活の不自由は少なく、満足度は非常に高い治療となっております。

【当院の特徴】

当院では診断に重要な磁気共鳴画像装置(MRI)検査が、初診時ないし早期に実施できることがほとんどであり、スムーズに診断、治療方針が決められます。

【最後に】

肩腱板断裂は進行すれば修復術を行なっても再断裂の危険性も高くなり、移行術や最終的には人工関節手術もありますが、小さな傷

また、リバーズ型人工肩関節置換術の執刀に必要な資格を持つ専門医が、関節鏡手術から人工関節手術まで幅広い選択肢の中で、患者様の病状、社会的な背景などを検討した上で最善の治療を提供できます。

で、できる限り断裂前の肩関節の状態に戻すためにも、進行してしまいう前に一度受診することをお勧めしたいと思います。

【昨年度手術件数】

腱板修復術62件
人工肩関節置換術12件
その他の肩関節鏡手術10件



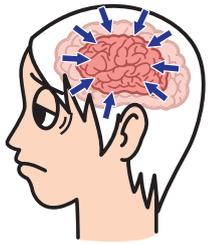
否定したり怒ったりせず話を聞いてあげること、時間はかかってもできることは自分でしてもらい、本人のペースに合わせる大切です。そして何より大切なことは、笑顔も忘れるほど介護を頑張りすぎないことです。周りの人の笑顔が、認知症の人の安心につながります。

アルツハイマー型認知症について

認知症看護認定看護師 吉川 明美

社会生活や日常生活に支障をきたす物忘れは認知症です。認知症をおこす疾患の中で一番多いのが、アルツハイマー型認知症です。アルツハイマー型認知症は、記憶を担っている海馬という部分から萎縮が始まり、だんだんと脳全体に広がっていく疾患です。

新しく経験したことは、覚えておくことが難しくな



医療費あと払い制度について

会計課会計係長 松石 健生

患者様より「会計待ち時間がとても長い」という意見を以前より寄せられていたことから、このたび、患者様の会計待ち時間解消対策として医療費あと払い制度を導入いたしました。この制度を利用することにより、当日の外来診療費が翌月に患者様の銀行口座等から自動引落ができることで、外来診察終了後、伝票を1階受付に提出し、すぐに帰宅することが出来ます。なお、制度を利用するにはスマートフォンやパソコンから登録もしくは申込用紙に記入の上、郵送して登録をしていただく必要があります。ただし、登録料は無料ですが利用するにあたって手数料が発生します。医療費あと払い制度の対象は外来診療費のみで、入院診療費に関しては対象となっておりません。現在、1階待合インフォメーション付近に医療費あと払い制度専用の案内コーナーを設置しております。ご希望の方、制度を詳しく知りたい方は案内コーナーにてお問い合わせください。



四季の植物

メランポジウム

キク科・メランポジウム属

西4病棟看護師・高橋希巳江
原産国はアメリカ・メキシコです。背丈20~40cmで4~11月に小ぶりの明るい黄色のかわいらしい花を沢山咲かせます。花言葉は「あなたはかわいい・元気・小さな親切」など、6月27日・10月18日の誕生花です。

連載 7

「演奏家として」

ピアニスト 田村 真穂



田村真穂さんは丸亀市出身で、パリ・エコールノルマル音楽院を修了された後、オルデンブルグ州立歌劇場でヨーロッパデビュー。天性の豊かな音楽性で聴衆を魅了し、現在も国内外で幅広く活躍されています。



オペラ字幕の電光掲示板

明るいステージを遠くガラス越しに見る、ホールの薄暗く狭い音響室。コレペティトゥア以来久しぶりの裏方としての仕事は、来日オペラの字幕を出す大役。劇中、ドイツ語やイタリア語などの原語で歌われる歌詞を要約した翻訳文を、舞台両袖に客席に向かって建てられたLED電光掲示板に投影していく仕事です。小さな譜面灯の下、楽譜と指揮モニターを交互に睨み、歌に合うようタイミングを計りながらオペレーターに指示を出していきます。

オペラ字幕の歴史は大変浅く、字幕は邪道という考えが主流でした。ミラノ・スカラ座の帝王「リッカルド・ムーティー」指揮、ヴェルディの「マクベス」を担当した時のことです。東京文化会館。激怒したムーティー氏が「字幕って何だ？我々の芸術的な舞台の邪魔になる。そんなもの要らない。」と怒鳴っています。現場は騒然。5万円もの「字幕付き」高額チケットは既に完売しています。ここで彼を納得させなければ大変な事に。舞台美術や照明への干渉を最小限に抑えるべく日本の高い技術をもって作られた機械に、文字制限内に分り易く訳されたコメントが歌とぴったりなタイミングで美しく投影されれば納得してくれる筈。本公演直前の公開ゲネプロが字幕の運命を懸けたオーディションとなりました。CDジャケットでしか見たことのない偉大な指揮者からいきなり嫌われ地獄のオーディション。生きた心地のしないまま幕は上がり、オーケストラピットからあの密度の濃い、重量感のある切れ味の鋭い指揮、超一流の演奏が始まりました。あまりの凄さに飲み込まれそうになりながらも、1コメントずつ神経を研ぎ澄まし指示を出す最中、確かに舞台と一体



リッカルド・ムーティー氏

になった感覚がありました。

終演後ムーティー氏は私達のところへやって来て「出していたのは君？」と固く私の手を握り「君たちの字幕は我々と共に呼吸をしていた。言語が解らない筈の客に適切な所で敏感な反応があった。とても音楽的な字幕だった。」と言ってくれたのです。これを機にオペラ字幕は広く認められ世界に普及し、私は字幕指揮のバイオニアという位置でバレンボエム指揮「ベルリン国立歌劇場」小澤征爾指揮「ウイーン国立歌劇場」ズービン・メータ指揮「メトロポリタン歌劇場」など幾つもの来日オペラをドイツと日本を行き来しながら担当しました。オペラ翻訳・字幕指揮の仕事には、度胸やセンス、



担当したオペラの数々

ピアノリストとしての演奏の仕事も日本で多くなってきました。私は軸足を東京に移すことにしました。帰国したらライプツィヒ・ゲヴァントハウス八重奏団とのツアーが待っています。連載⑧へ続く



音楽の友社 出版「楽の匠」に掲載

作品への深い理解、そして何よりチームワークが求められます。世界最高峰の完成された舞台に字幕を出す重責、極度の緊張、常に非常事態のような本番をチームで行う中で、仕事を成功させたあまりに仲間への失敗が許せなかったり、自分の失敗を仲間のせいにしたくなったりする卑劣で弱い自分に直面し、全ての責任は自分だけにあるピアノのソロの仕事では知り得ない多くの学びがありました。感謝し、助け合い刺激し合い高め合えれば、自分の持つ力など比較にならない大きな力になる。仲間達と共に乗り越え、手を取り合い成功の喜びに震えた幾つもの瞬間は宝物です。

新任医師紹介



整形外科第五部長
戸谷 祐樹

2021年7月より、整形外科に着任いたしました。出身は広島ですが、岡山大学卒業後、京都、滋賀を中心に関西で11年間、整形外科医および手外科の基礎研修を積みました。その後約10年間は、東京とシンガポールで上肢の外科を中心に臨床経験を積ませていただきました。2019年に日本に戻り、このたび初めて四国の地で働くことになりました。最近では整形外科エコー診療も行っております。

診療においては、患者さんにとって、わかりやすい最良の治療を行っていきたいと思います。常に患者さんを自身の身内と考え、治療方針を提案するように心がけております。

幼少時からサッカーひとすじですが、最近膝の靭帯損傷をしてしまい、プレーからは遠ざかっております。新しい土地でサッカー以外のことにもトライしていきたいと思っております。地域の情報について、些細なことでもお教えいただけると幸いです。どうぞよろしくお願いたします。

部署紹介「総務課」

総務課長 島筒美千代

総務課は、事務局の部署の一つです。職員の採用手続きや給与計算など主に職員に係る業務を行っておりますが、院外から届く多くの封書やメールの対応も総務課の業務です。

また、電話の取り次ぎを行っている電話交換手や患者様の搬送等を行っている運転手も総務課の一員となります。

令和3年7月より着任いたしました健診センター医師の三木いずみと申します。徳島大学を卒業後、徳島県、香川県内病院にて一般内科、主に消化器内科診療を学び、その後、健診業務に従事して参りました。趣味は音楽鑑賞と散歩です。皆様の健康管理のお役に立てるよう、精進して参りますので何卒よろしくお願いたします。



健診センター医師
三木 いずみ



研修医
木村 なぎ

初めまして、令和3年6月から半年間という短い期間ではありますが、内科で研修させていただきまします。岡山大学病院から赴任いたしました。出身は香川県丸亀市で、出身大学は岡山大学です。7年ぶりに地元丸亀へ帰って働くことになり、懐かしい気持ちです。まだまだ至らないことばかりですが、早くその一つひとつに、丁寧に対応することを心掛けていきます。

さて、総務課の業務の一つである職員の採用ですが、現在、看護師、薬剤師、臨床検査技師等の医療スタッフ及び調理場スタッフ、看護助手の募集を行っております。当院の理念である「安全で安心のよりよい医療と看護の提供」を目指して一緒に働きませんか。ご興味のある方は、どうぞ遠慮なく総務課にご連絡いただければと思います。

編集だより

患者サービス向上委員
柚木 正敏

く一人前の医師になれるよう、日々努力していきたいと思えます。最後になりましたが、どうぞよろしくお願いたします。

コロナ禍で生活が大きく変わって1年半が過ぎました。リモートでの会議など、密を避ける生活が続いています。汗ばむ天候でもマスクをする夏の生活も2回目になります。ワクチン接種が少しずつ進んでいます。当面は予断を許さない状況です。今後も引き続きコロナ対策を行います。日常診療もしっかりと取り組んで参りますので、よろしくお願いたします。

広報誌『いぶき』へのご意見、ご要望もお待ちしております。ぜひお寄せください。